



KIES

Kimitsu International Exchange Society

君津市国際交流協会 会報

NO.16

(発行・編集)
君津市国際交流協会 (KIES)
広報委員会

〒299-1152 君津市久保2-11-21
TEL (54)9877

ホームページ
<http://www.tokyo-bay.ne.jp/~kies/>
メール
kies@tokyo-bay.ne.jp



●車中にて



●サッポロビール千葉工場

日本語教室 研修会

バスハイク



●千葉市花の美術館

10月12日(土)日本語学習者の研修会として、幕張方面へのバスハイクを行いました。サッポロビール千葉工場では、見学とビールの試飲。幕張プリンスホテルでは、48階からのすばらしい眺望とランチバイキング。そして、千葉市花の美術館では、菊を中心とした秋の花々に囲まれ、参加者39名、秋晴れの日を楽しみました。



●ランチ
バイキング



日本語教師養成研修会 (年間10回実施)

日本語が結ぶ出会い

日本語講師 池 永 和 子

私の学校の「日本語教師養成講座」の受講生にはプロになりたい方、ボランティアで教えている方などさまざまですが、その中で「私は日本語教師に向いているのでしょうか。」又は「私にできるのでしょうか。」という質問をよく受けます。その時、私はたいてい次のように答えます。次の二つの要素があれば、大丈夫ですよ。一つは他人との違いを楽しめ、尊重できる人であること。日本語を教えるということは、日本で普通に生活していたら、出会えないようなさまざまな国の人と接するチャンスに恵まれています。そこには当然楽しいこともあれば、思いもかけない摩擦もあります。その時に、自分の価値観を一方的に押し付けるのではなく、相手の文化を大切にし、敬意を払う気持ちを持てるかどうかということです。

もう一つは、やはり「日本語を教える」というからには、日本語に対する知識を深めようとする姿勢を持ち続け、そのことがおもしろいと感じられることです。日本人は「国語」の教育は受け、日本語は不自由なく話せますが、外国語として捉えた「日本語」に関しては学んだことがありません。ですから、学習者が間違えたとき、正しく直すことはできても、なぜ違うのか、何を覚えれば、その間違いを防げるのかななどを、学習者に理解できる様に説明するのはむずかしいことです。そのためには、日本語を一度つき離し、客観的に捉え、分析することが必要です。このことがなかなか楽しい作業だと感じられ、今まで何不自由なく使っている「日本語」が新鮮に見えてくる人なら、長く続けられるでしょう。

一昨年から、KIESの勉強会を通じ、ボランティアの先生方と接する機会を得ましたが、先生方が君津で生活する外国人の方々の精神面での強いサポートとなっているということを感じました。と同時に「日本語の教授法」に関しても、真剣に取り組まれています。教えながら新しい発見をし、疑問をもち、それに対処するために更に学んでいくという姿勢は、私にとっても大変いい刺激になりました。

出会いとは不思議なものです。出会うまでは、まったく無関係だった世界が、その瞬間から開けていくのですから。その意味でKIESは君津における異文化の、そして、人と人との出会いの場であると思います。それぞれがよい影響を与え合い、豊かな場になっていくことを期待しています。



KIESの研修会風景

ニュージーランドからの
留学生に日本語指導

千葉国際中学校・高等学校に交換留学生として昨年の11月から今年の1月まで来日していたセイム・マクマラン君(17才)に、日本語委員会の有志5人が日本語の指導を行いました。週5回、3か月間のレッスンで、めきめきと日本語の実力をつけたようです。

セイム君は、「大変だったけど、いっぱい教えていただけてうれしかった。日本語は、文法が難しいです。」と最後に語ってくれました。また、指導にあたった金子さんは、「よく質問をしてくれて、理解したいという気持ちが伝わってきました。教えていても気持ちがよかったです。彼は性格も明るいので、楽しくできました。」とレッスンを振り返りながら話してくれました。



ホストファミリーボランティアの登録をお願いします

都市交流委員会では、ホームステイの受入に協力していただける「ホストファミリーボランティア」を募集します。



●登録資格 君津市国際交流協会の要請を受けて、外国人のホームステイを受け入れていただける方ならどなたでも登録できます。(協会の会員資格は不要です。)

●登録受付 平成15年3月1日から随時

●登録方法 女性国際室及び各公民館に備えてある「登録申請書」に必要事項を記入して、君津市国際交流協会事務局(市役所女性国際室)に提出してください。

●問 合 先 女性国際室 TEL (56)1265

🏆 スポーツ大会 (バドミントン・卓球)



9月23日、君津市民体育館で、バドミントンと卓球を楽しむスポーツ大会が開催されました。

日頃の運動不足を解消するつもりで気軽に参加し、つつい熱中して、すっかり疲れ切ってしまう人もいました。高校時代は選手だったという上級者もいて、レベルの高い楽しい大会となりました。

🍴 世界の料理教室 (ポーランド編)

11月10日、八重原公民館でポーランド出身の倉田ブランカさんと加藤イレーナさんを講師にお迎えして、ポーランド料理のクッキング・パーティーを開きました。参加者14人は、次のような料理を楽しく作りました。

・ ビグス (Bigos)	ポーランドの代表的な料理で、キャベツや豚肉を中心とした煮込み料理
・ グラシュ (Gulasz)	ポーランド風シチュー
・ 蕎麦米 (Kasza gryczana)	そばの実をごはん風に炊いたもの
・ サラダ (Salata zielona)	レタス、ミニトマト、玉葱などをオリーブオイルであえたサラダ
・ コンポート (Kompot)	ドライフルーツを使ったデザート



▲イレーナさん(左端)とブランカさん(左から3番目)

●日本大好き

平野スリーさん(タイ出身)

■驚きの日本料理



今、タイのバンコクにあるデパートには、日本食のレストランが入っていて、日本料理はとても人気があります。12年程前では、タイ人は天ぷらしか知りませんでした。タイ人は、生ものを食べないので、最近、皆大騒ぎしながら刺身に挑戦しています。また、冷たいそばやうどんにも驚きました。どうして日本には生の料理や冷たい料理があるのでしょうか。私は、日本の水がそのまま飲めることにその理由があると思います。タイでは、ペットボトルの水を買って飲みます。ですから、良い水の無い昔は、安全のため火を通した料理が多く、今もそれが受け継がれているのだと思います。また、タイでは、家から一歩外に出ると道路には、屋台がたくさん並んでいます。日本では屋台がありませんので寂しいと思います。福岡で屋台のラーメン屋さんを見たとき、嬉しくて思わず入ってしまいました。私は日本に来て、4年になり仕事でよくタイへ行きますが、思うことは、日本料理は日本で食べるのが一番おいしいし、タイ料理はタイで食べるのが一番おいしいと思います。

Smile Please

KIES 写真館

●イヤーエンドパーティー

12月7日、恒例となりましたイヤーエンドパーティーを開催しました。オーストラリア出身のティナさんとマークさんによるオペラの披露があるなど、国際色豊かににぎわいました。



●生涯学習フェスティバル

11月16日・17日、今年も君津市生涯学習フェスティバルに参加しました。1日目はインターナショナル・カフェを開き、ロシアンティー、ベトナムコーヒー、コーンティー(韓国)、カフェオレなどのメニューでにぎわいました。また、世界のお人形を展示したコーナーも好評でした。2日目は、外でバザーを行いました。

